

事務事業評価シート

H28(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部文化振興局
	19076-1	市展開催費	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	務	款 教育費
施策体系	施策の方向	04:文化芸術活動の活性化	科	項 社会教育費
	戦略プロジェクト		目	目 文化振興費

②目的・概要	対象	市民
	目的	亀山市の美術文化の祭典として市美術展を開催し、市民の創作活動を推進し、作品の鑑賞機会を提供すると共に、さらなる地域美術文化の水準の向上を目指し、振興・普及を図る。
	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出品部門 「日本画」「洋画」「写真」「書」「彫刻・工芸」の5部門について公募を行う。</li> <li>・表彰 審査会により審査を行い、市長賞、議長賞、教育長賞、芸術文化協会会長賞、岡田文化財団賞、奨励賞及び入選を選定し、入賞者について表彰を行う。</li> <li>・その他 市展開催期間中に、市展特別講座を開催し、芸術文化の振興を図る。</li> </ul>

			27年度	28年度
①	名称	市展運営委員会開催数	計画値	
	補足	市展を開催するにあたり開かれた運営委員会の回数	実績値	3
②	名称	市展来場者数	計画値	
	補足	亀山市美術展会期中の来場者数	実績値	1,278
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	

年度計画				年度実績			
④事業の計画・実績				第12回亀山市美術展 会期:平成29年1月25日(水)~29日(日) 応募作品数:145作品 入選:138作品 展示数:160作品  市展特別講座 ・1月28日:「再発見!ニッポンの立体」展にちなんで開催 講師 毛利 伊知郎(三重県立美術館 顧問) 参加者数:41人			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	792
	国庫支出金				一般職員人件費 ②	732	平均給与額×③
	県支出金				所要人員 ③	0.10	
	地方債				臨時職員人件費 ④	60	
	その他		54	65	受益者負担額 ⑤	65	
	一般財源		2,225	2,081	受益者負担率	2.2%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
		総人件費		①	792		
	総コスト		⑥	2,938			

⑤事業の評価	【事業の成果】	第12回亀山市美術展を開催し、5部門で作品を募集・審査し、市民の文化芸術活動の発表の場とすぐれた芸術作品の鑑賞機会を定評することができた。今年度は、各部門の展示場所を一新し、来場者の動線を意識した配置にしたところ、アンケートにおいて好評であった。また、受付方法に事前受付を導入し、事務量の軽減に努めた。受付方法変更により、出品数の減少が懸念されたが、昨年と同数の出品を得ることができた。	総合判定	<b>B</b>  まずまず進んだ
	【反省点・課題】	展示数が多く、中央コミュニティセンター場外の廊下部分に展示せざるを得ない状況であるが、来場者より毎年鑑賞しづらいという意見が出ているため、展示場所についてさらなる改善が必要である。また、来場者が前年度よりもかなり減少したため、鑑賞に来ていただけるよう広報するとともに、来場していただくための工夫が必要である。		
	【改善の方向性】	展示場所や展示方法について、市展運営委員や専門家の意見を聴取しながら、改善を行う。また、展示期間中の来場者が増加するよう、積極的に広報を行うほか、来場していただくための工夫について検討する。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 見直しの余地あり	最終評価確認者: 文化スポーツ室長 小林 恵太	